

北海道の土木事業獎勵に就て

有岡富次

國、地方費又は市町村に屬する道路、橋梁、河川及其の附屬物に對し法律上の義務に依らずして其の效用を増進し若は維持修繕を目的とする行爲を爲し又其の之を助成したる個人又は團體にして其の成績顯著なるものに對しては土木事業獎勵規程に依り毎年北海道廳長官之を表彰し以て斯業の獎勵を爲す。

表彰すべき事業の種類は道路に在りては砂利敷、不陸均し、穴埋め、崩落土砂の除却、法面の張芝、石積、木柵運柴、土留工、暗渠又は開渠の修補、下水の浚渫等橋梁に在りては敷板、高欄車除の修補橋面の除雪橋臺又は橋脚の障害となる流木結水の除却等河川に在りては障害木の除却既設堤防若は護岸の修補堤防敷地に對する楊柳の植栽等其の

他一般土木事業の擴張改良又は保存上有益と認むる事業等にして支廳、土木現業所に於て各種團體の活躍狀況を常時觀察し兩者協議の上意見を附し長官に上申し道廳に於て之等を綜合審査を行ひ其の成績最も優秀なるものに對し左の區分に依り表彰を行ふ。表彰式は通常紀元節を卜して行ふ事として居る。表彰を分ちて左の五等級となす。

- 一等 賞狀 獎勵金貳百圓
- 二等 賞狀 獎勵金百五拾圓
- 三等 賞狀 獎勵金百圓
- 四等 賞狀 獎勵金六拾圓
- 五等 賞狀

大要以上の内容の土木事業獎勵規程を明治四十五年六月

制定せられ爾來全道民の熱誠なる強調に依り年歳進展し現今に於ては一道路保護組合一ヶ年の事業にして其の勞力、材料等を金額に見積る時は四萬乃至五萬圓に達するものがある。殊に近時中等學校生徒及國民學校兒童、青少年團に於ても道路愛護會、河川愛護會等を組織し統制ある勤勞奉仕に精進し其の業績誠に目覺しきものがあり年歳被表彰の増加して來た事は戰時體制下に於て勞力資材の不足の折柄注目すべき事であり將來益々助成を必要と思考する次第である。

次に國民學校に於ける道路愛護作業の一例を記せば虻田郡俱知安國民學校に於ては本年五月十八日の日曜日から（毎日曜日を勤勞奉仕日と定む）本年度の道路愛護作業が開始せられた。其の要領は町内會の區域を單位として（兒童の通學區域毎に）二十個班に分ち午前五時五十分各自箒鍬等を携行して集合し受持訓導の開始前の挨拶、宮城遙拜ラヂオ體操を行ひ後作業の目途方針を指示して午前六時一齊に各班作業を開始し初等科三年生より六年生迄は撒水清

掃高等科の兒童は側溝浚渫、不陸均、草刈、砂利敷と作業を分擔して行ふのである。斯して分擔區域の作業が終れば最初の位置に集合し作業に對し反省せしめ所感を述べさせて後受持訓導の講評があつて解散と云ふ要領で既に昭和十一年から毎年五月より十一月迄七ヶ月間毎日曜日を勤勞奉仕日とし（日曜日を勤勞奉仕日と定めた理由は戰時下に於ける國民は日曜日は休んでは居られない戦線を偲んで働くものだと云ふ思想涵養の目的で日曜日を選んだのである）現在では習慣となり兒童等は日曜日の朝になると競争的に出役すると云ふ狀況で父兄も亦之に感激し各戸に親子で出役する盛況である。

昨年來同町の實科女學校に於ても之に感同され前校の要領で協力して居るので日曜日の朝ともなれば見事なものである（寫眞参照）

清掃後の塵埃處理方針

「肥料」になるもの（側溝及路面の汚物）
「飼料」になるもの（野菜、穀類、雜草等）

「賣」れるもの（紙、釘、針金、鐵屑等）
「焼」くもの

以上の
四つに區
分させ肥
料になる
ものは學
校の農業
實習場の
肥料や町
内會の共
同耕作地
の肥料に
提供する
と云ふ美
舉である。



俱知安國民學校兒童の道路愛護作業實況

次に同校の昭和十一年以降の作業實績を綜合すれば次の

通りである。

道路愛護作業實績

| 年 度 | 作業區域 | 作業の種類 | 作業日數 | 作業人員 |
|--------|------|------------------------|------|--------|
| 昭和十一年度 | 町内一圓 | 清掃、不陸物、草刈 側溝、浚渫、砂利敷 | 二四日 | 四、四〇五人 |
| 昭和十二年度 | " | " | 二五日 | 一七、六〇 |
| 昭和十三年度 | " | " | 二四日 | 一七、七〇 |
| 昭和十四年度 | " | " | 二六日 | 二五、七六 |
| 昭和十五年度 | " | " | 三〇日 | 一四、九五 |

次に昭和十六年二月十一日紀元節をトシ長官より土木事業功績者として表彰されたるものを擧ぐれば次の通である。

- 一等、石狩郡當別村道路保護組合
- 二等、上川郡永山村道路保護組合。虻田郡俱知安國民學校
茅部郡森國民學校。門別郡富川國民學校
- 三等、虻田郡狩太村道路保護組合。空知郡芦別村道路保護
組合常盤支部。十勝郡大津村道路保護組合生花苗支
部。松前郡根部田國民學校。茅部郡白尻國民學校。
松前郡小島國民學校。茅部郡尾白内國民學校。勇拂

郡苦小牧東國民學校。上川郡風連村中村定吉

四等、

札幌郡篠路村道路保護組合。札幌郡江別町道路保護

組合。札幌郡豐平町道路保護組合。千歲郡惠村道路

保護組合。虻田郡眞狩別村道路保護組合。虻田郡留

壽都村道路保護組合。虻田郡喜茂別村壯園區。空知

郡若見澤町道路保護組合。苫前郡苫前村道路保護組

合。紋別郡上湧別村道路保護組合。紋別郡下湧別村

道路保護組合。勇拂郡厚眞村道路保護組合。河西郡

茅室村道路保護組合。茅部郡石谷國民學校。茅部郡

濁川國民學校。苫前郡苫前國民學校道路愛護會。勇

拂郡苦小牧西國民學校。虻田郡洞爺國民學校。阿寒

郡鶴居村八卷春吉

五等、

札幌郡白石村道路保護組合。札幌郡廣島村道路保護

組合。千歲郡千歲村道路保護組合。札幌郡廣島村青

年團。茅部郡濁川道路保護組合。上磯郡知内村森越

部落。茅部郡白尻村熊泊青年團。茅部郡白尻村道路

保護組合。虻田郡俱知安町道路保護組合。虻田郡喜

茂別村道路保護組合。余市郡余市町道路保護組合。

歌棄郡熱郭村道路保護組合。島牧郡西島牧村道路保

護組合。積丹郡入舸村道路保護組合。壽都郡黑松内

村道路保護組合。虻田郡喜茂別村河川保護組合。余

市郡赤井川村青年團中央分團。岩内郡前田村道路保

護組合第六支部。空知郡若見澤町河川保護組合。夕

張郡長沼村排水保護組合。上川郡比布村道路保護

組合。上川郡風連村道路保護組合。上川郡上川村道

路保護組合。上川郡劍淵村第十二區。網走郡網走町

道路保護組合。當呂郡野付牛町道路保護組合。紋別

郡上渚滑村河川保護組合下和訓邊支部。勇拂郡嶋川

村道路保護組合。有珠郡伊達町道路保護組合稚府支

部。北海道廳立八雲中學校。北海道廳立永山農業學

校。旭川市旭川少年團。茅部郡熊泊國民學校。岩田

郡島野國民學校。忍路郡鹽谷村中村子之吉。苫前郡

苫前天理教宣教所。阿寒郡鶴居村上田儀平。以上。

本表彰の審査標準は勞力材料を金額に見積り道路保護組

合を第一階とし道路、河川保護組合支部及部落、並青年團等を第二階、中等學校、國民學校及少年團、個人を第三階とする三階級に標準を分ち銓衡するのである。

本道に於ては土木事業獎勵として以上の外昭和十一年陸

軍特別大演習並地方行幸に際し長くも本道に垂れ給ひし宏
大無邊の聖恩に對し奉り深く感激を以て聖旨を奉體し記念
事業として各支廳を單位として道路愛護共勵會を實施し獎
勵し來る事は本誌三月號に依る紹介せるものがある。

道路愛護運動の經過と功績者の表彰

大分縣經濟部土木課

大分縣に於ける國道、府縣道は大正九年道路法施行前は
國道三線、府縣道八〇線にして道路法施行後昭和元年に至
りては國道二線、府縣道一七二線を示し著しく縣費支辨道
の増加を來し加ふるに自動車の發達に依り到底從來の如き
維持方法にては道路の効用を完ふること能はざるの時勢
に立至りしを以て縣は社會奉仕的作業として各土木出張所
長を通じ地元市町村をして春秋二期に道路修繕日を定めし

め縣下一齊に道路愛護作業を施行すること爲したり。然
して之が愛護作業の第一回を大正十年四回に施行し本廳よ
り係官出張所轄土木出張所長並に地元市町村長と充分連絡
強調を保ち大に之が實績を擧げたり其の後此の種の作業を
數回施行し巡廻映畫會を開催する等成績の向上を圖れり。
然して大正十一年に青年團道路工事請負規則を制定し實費
的に僅少の請負金を支拂ひ作業成績優良なる者は特に之を